

論文審査結果の要旨

氏 名：五十嵐 仁

学位の種類：博士（危機管理学）

学位論文名：インシデント・コマンド・システム（ICS）の災害初動への導入

-ICSの指揮体系と情報管理手法がもたらす初動活動の円滑化評価-

審査委員（主査）：田中 良

（副査）：木村 栄宏

（副査）：海老根 雅人

（副査）：永田 高志（九州大学）

本研究は、世界的に標準化されている危機発生時の初動対応システムであるインシデント・コマンド・システム（ICS）の導入の有用性を確認するために、可視化した結果や数量をデータで表す方法を用いて比較検討したものである。具体的には北カリフォルニアにおけるICS運用実態調査、インドネシア防災団を活用した指揮体系の影響調査、災害初動の情報管理活動への影響調査比較、ICSの学習容易性検証を行った。さらに、ICSの指揮と情報集約手法が災害初動活動の円滑化に寄与するのかを定性法のみならず定量的で計測を試み、ICS活用の合理性を示すとともに、日本の初動対応力の強化に向けたICS導入を促進する手法の提案を行った。初動時における情報共有、指揮統括、組織間相互通信、多機関連携、意思決定、災害対策本部機能の継続などにおける課題にICSを用いて応用する上での留意点も取りまとめた。以上のことから総合的に判断して、本研究の内容は、災害初動の危機管理分野において意義があり、本論文は危機管理学博士に値するものと考えらる。

論文審査にあたっては、研究科長及び専攻長を含む教職員や学生のみならず、一般にも公開された公聴会を経て、学外委員を含む審査委員による口頭試問を行い、五十嵐 仁氏に博士（危機管理学）を授与することが決定された。